

ハ相嘗開キアルクノ發表ノ限リニマラストテ金額ヲ想テス
一先引揚セシ

二十二日午前十時船大代表山田市平外二名ハ事業主ヲ訪問事
業主ト會見シ

吉々ハ前回ノ會見ニ於テ誠意ヲ被謾シタルニエ不拘事業主ハ
何等誠意ヲ示ササルクスケテハ爭議ヲ徒ニ激化セシムハシノ
ミナレハ某日ハ事業主ニ於テニ誠意アレ致ラサレ度シト前
船亦吉々ニ於テニ大讓歩打衝ノ意図ナリトテ

一船一隻ヲ無償貸與シ解雇手當ニシテ金五十円支給サレ度シ
ト提案シテニ對シ事業主ハ該船ヲ貸與スル以上ハ解雇手當
ヲ支給セ久ト強硬ニ至張シタルニ打衝ノ結果事業主ハ
一船一隻ヲ貸與シ解雇手當トシテ金四十立四ヲ支給スルコト
等ノ回答ニ對シ參傷者側ニ事業主ノ誠意ヲ認メ高一意協議
上内答スルコトシ

續イテ解雇者入選問題ニ於テ事業主ヨリ人選ニ就キハ最初參
傷者側ニ一任ノ要求アリクヒカ日ノ會見ニ於テ解雇手當ヲ
大讓歩セシム付之セリハ事業主ニ一任サレ度シ
ト述ヘ參傷者側、諒解ヲ得テ方託ノ通リ指名セリ

山田市平・岡田金三・中尾絹一・外一名八地・九名中ヨリ船
大側ヨリ選衡スルコト

土ニ對シ參傷者側ハ解雇手當一件ト其ニ明ニ十三日回答スル
コトニ次第午前十一時無事退出セシ

二十三日午前九時ヨリ船大代表山田市平外二名ハ會社代表小
宮山佐次郎・自定ヲ許向小宮山ト會見シ船大代表ハ該日ノ要
求ノ固執レテ讓ラス為メニ事業主側ニ參傷者ノ要求通り讓歩
シ古ノ通り容認セリ

一解雇手當一人定立十四支給

二解雇船大八名ニ對シ雙兼道輪船ヲ無償貸與スルコト其ノ圓